

公開授業を参観いただくにあたって

本日の研究発表会にお越しいただきありがとうございました。

本日の授業の資料（板書型指導案）になります。

本校では、各職員年間2～4回程度の公開授業（校内研における中研や大研以外にも校長による年間2回の参観授業、研修視察への対応授業等）を実施していることから、板書型指導を主流としています。

授業で意識していることとして、本校児童に身に付けてほしい3つの資質・能力（主体性、協働性・自律性）を明記して取り組んでいます。

また、資質・能力に関しては、以下の図に示すように整理して共通実践を図っているところです。（熊本の学び推進プラン 13 ページ参照）

◇ 縦向き矢印は、「各教科ならではの」教科の本質に迫る学習を通して各教科等で育まれる資質・能力となります。

◇ 横向き矢印は、一教科に限定せず様々な教科・領域等で総合的に育成していく汎用的な資質・能力となります。

★急激な社会の変化に対応できる、このような汎用的な資質・能力は、一教科で限定的に育まれるものではないことから、改めて教科等横断的な視点で教育課程全体を見渡していくことを意識しています。



< 公開授業参観時の視点 >

- ① 本校における子供たちに「身に付けてほしい資質・能力（主体性・協働性・自律性）」に照らし合わせて、**子供たちの姿**はどうだったか。
- ② 本校の学校教育目標「誰もが活躍し、子供が自立できる学校」の具現化に向けた**教師の役割(めあての設定を含む見通しの持たせ方や子供の主体的・対話的で深い学びをねらった解決活動のあり方)**はどうだったか。